



年間漁獲量は、曳縄20t、刺し網74t、底曳12t、延縄8t、一本釣り48t。



### イセエビの刺身

一ツ瀬漁協でも水揚げされるイセエビは、お刺身でぷりぷりの食感を楽しめる。9月1日のイセエビ漁が解禁になると、県内外からたくさんの人達がイセエビを求めてやってくる。



近年は温暖化等の影響か、環境の変化や乱獲による漁獲量の低下が悩みとなっています。昔は、ハマグリやキサゴガイ、コダマガイ、カレイ、クルマエビがよく獲れていましたが、現在これらはほとんど獲れなくなっています。こうした状況もあり、カレイやスズキの稚魚を放流し、栽培漁業の取り組みを行っています。



一  
ツ  
瀬  
漁  
協

### 豊富な魚種。船から市場へ直接出荷

# 一ツ瀬

HITOTSUSE



ひとつせ

近年は温暖化等の影響か、環境の変化や乱獲による漁獲量の低下が悩みとなっています。昔は、ハマグリやキサゴガイ、コダマガイ、カレイ、クルマエビがよく獲れていましたが、現在これらはほとんど獲れなくなっています。こうした状況もあり、カレイやスズキの稚魚を放流し、栽培漁業の取り組みを行っています。

一ツ瀬川河口に事務所がある一ツ瀬漁業協同組合。所属の船は小型船が多く、釣り客を乗せる遊漁船を兼ねている船が多いのが特長です。一ツ瀬川が流れ込む沿岸は魚種が多く、カマスやスズキ、サワラ、サゴシなど年間通して揚がっています。秋から冬にかけては磯建網によるイセエビも揚がります。水揚げした魚は、漁協には揚げず、各漁業者が直接市場へ運んだり、個人で小売りをしています。それぞれが卸先を開拓しているのです。

### data



○設立

昭和43年

○主な漁獲内容

イセエビ、カマス、フカ、スズキ、サワラ、サゴシ、タチウオ、カツオ、真アジ

○主な漁獲方法

磯建て網、カマス網、フカ網、曳縄、一本釣り

○年間漁獲量

165t(平成22年度)

○年間水揚高

1億9,474万円

○お問い合わせ

〒880-0211 宮崎市佐土原町下富田4643  
TEL.0985-73-4881 FAX.0985-73-5188

